

令和6年度 第1回

天草市国民健康保険事業の運営に関する協議会資料

日時 令和6年7月24日(水) 午後2時

場所 天草市役所本庁2階 庁議室

天草市国民健康保険

令和5年度 国民健康保険特別会計 歳入歳出決算書

歳 入

(単位:円)

款	項	令和4年度 収入済額	令和5年度			不納 欠損額	収入 未済額	予算現額と収入 済額の比較	前年度 比較
			予算現額	調定額	収入済額				
1	国民健康保険税	1,530,225,134	1,540,418,000	1,641,138,277	1,488,535,087	11,210,619	141,700,871	△ 51,882,913	△ 2.7
	1 国民健康保険税	1,530,225,134	1,540,418,000	1,641,138,277	1,488,535,087	11,210,619	141,700,871	△ 51,882,913	△ 2.7
2	使用料及び手数料	851,500	1,000,000	805,128	805,128	0	0	△ 194,872	△ 5.4
	1 使用料及び手数料	851,500	1,000,000	805,128	805,128	0	0	△ 194,872	△ 5.4
3	国庫支出金	0	1,695,000	246,000	246,000	0	0	△ 1,449,000	皆増
	2 国庫補助金	0	1,695,000	246,000	246,000	0	0	△ 1,449,000	皆増
5	県支出金	9,166,244,058	9,270,660,000	8,960,947,869	8,960,947,869	0	0	△ 309,712,131	△ 2.2
	1 県負担金・補助金	9,166,244,058	9,270,660,000	8,960,947,869	8,960,947,869	0	0	△ 309,712,131	△ 2.2
6	財産収入	713,807	703,000	622,532	622,532	0	0	△ 80,468	△ 12.8
	1 財産運用収入	713,807	703,000	622,532	622,532	0	0	△ 80,468	△ 12.8
7	繰入金	998,825,000	1,104,674,000	1,074,945,000	1,074,945,000	0	0	△ 29,729,000	7.6
	1 一般会計繰入金	998,825,000	1,009,458,000	979,729,000	979,729,000	0	0	△ 29,729,000	△ 1.9
	2 基金繰入金	0	95,216,000	95,216,000	95,216,000	0	0	0	皆増
8	繰越金	212,209,059	128,121,000	128,121,948	128,121,948	0	0	948	△ 39.6
	1 繰越金	212,209,059	128,121,000	128,121,948	128,121,948	0	0	948	△ 39.6
9	諸収入	43,819,838	46,301,000	54,785,327	54,785,327	0	0	8,484,327	25.0
	1 延滞金、加算金及び過料	4,642,336	4,100,000	3,666,216	3,666,216	0	0	△ 433,784	△ 21.0
	2 預金利子	2,109	5,000	2,069	2,069	0	0	△ 2,931	△ 1.9
	3 雑入	39,175,393	42,196,000	51,117,042	51,117,042	0	0	8,921,042	30.5
歳 入 合 計		11,952,888,396	12,093,572,000	11,861,612,081	11,709,008,891	11,210,619	141,700,871	△ 384,563,109	△ 2.0

※国民健康保険税の収入済額には、還付未済額を含む。

歳 出

(単位:円)

款	項	令和4年度 支出済額	令和5年度			予算現額と支出 済額との比較	前年度 比較
			予算現額	支出済額	不用額		
1	総務費	134,379,987	179,708,000	170,718,412	8,989,588	8,989,588	27.0
	1 総務管理費	117,061,475	160,962,000	153,930,752	7,031,248	7,031,248	31.5
	2 徴税費	7,529,038	8,344,000	7,516,509	827,491	827,491	△ 0.2
	3 運営協議会費	267,162	518,000	265,176	252,824	252,824	△ 0.7
	4 国民健康保険特別対策事業費	9,522,312	9,884,000	9,005,975	878,025	878,025	△ 5.4
2	保険給付費	8,898,072,637	9,094,099,000	8,680,588,987	413,510,013	413,510,013	△ 2.4
	1 療養諸費	7,652,015,748	7,791,682,000	7,459,788,132	331,893,868	331,893,868	△ 2.5
	2 高額療養費	1,229,132,873	1,276,563,000	1,202,999,975	73,563,025	73,563,025	△ 2.1
	3 移送費	0	300,000	0	300,000	300,000	-
	4 出産育児諸費	11,729,680	21,000,000	14,517,090	6,482,910	6,482,910	23.8
	5 葬祭諸費	3,580,000	3,700,000	3,200,000	500,000	500,000	△ 10.6
	6 傷病手当金	1,614,336	854,000	83,790	770,210	770,210	△ 94.8
3	国民健康保険事業納付金	2,653,036,377	2,628,810,000	2,628,807,270	2,730	2,730	△ 0.9
	1 医療給付費分	1,924,248,304	1,892,309,000	1,892,307,296	1,704	1,704	△ 1.7
	2 後期高齢者支援金等分	531,034,405	556,015,000	556,014,216	784	784	4.7
	3 介護給付費分	197,753,668	180,486,000	180,485,758	242	242	△ 8.7
4	共同事業拠出金	200	2,000	293	1,707	1,707	46.5
	1 共同事業拠出金	200	2,000	293	1,707	1,707	46.5
6	保健事業費	132,336,914	149,949,000	135,129,240	14,819,760	14,819,760	2.1
	1 保健事業費	10,414,729	10,625,000	9,159,934	1,465,066	1,465,066	△ 12.0
	2 特定健康診査等事業費	100,524,670	114,945,000	103,410,527	11,534,473	11,534,473	2.9
	3 総合保健施設事業費	21,397,515	24,379,000	22,558,779	1,820,221	1,820,221	5.4
7	基金積立金	713,807	703,000	622,532	80,468	80,468	△ 12.8
	1 基金積立金	713,807	703,000	622,532	80,468	80,468	△ 12.8
9	諸支出金	6,226,526	20,301,000	8,988,829	11,312,171	11,312,171	44.4
	1 償還金及び還付加算金	5,126,526	13,151,000	6,238,829	6,912,171	6,912,171	21.7
	2 繰出金	1,100,000	7,150,000	2,750,000	4,400,000	4,400,000	150.0
10	予備費	0	20,000,000	0	20,000,000	20,000,000	-
	1 予備費	0	20,000,000	0	20,000,000	20,000,000	-
歳 出 合 計		11,824,766,448	12,093,572,000	11,624,855,563	468,716,437	468,716,437	△ 1.7

2.国民健康保険特別会計

(1) 決算の概要

(単位:千円・%)

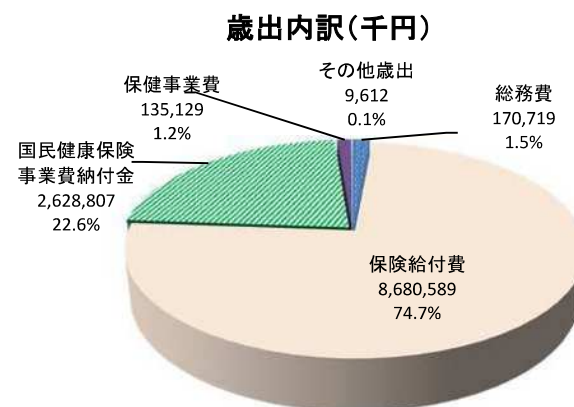
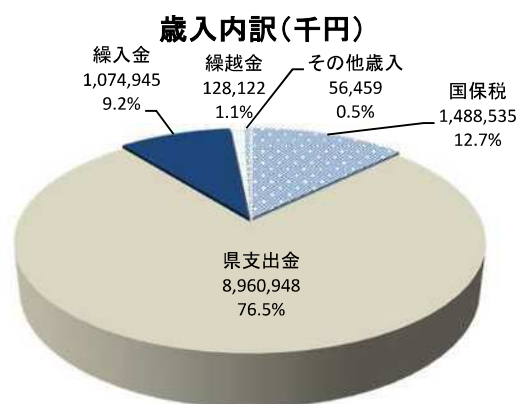
区 分	令和5年度	令和4年度	伸 率
歳 入 総 額	11,709,009	11,952,888	△ 2.0
歳 出 総 額	11,624,856	11,824,766	△ 1.7
差 引 額	84,153	128,122	△ 34.3
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	—
翌年度への繰越額	84,153	128,122	△ 34.3

本会計では、歳入総額11,709,009千円、歳出総額11,624,856千円、差引84,153千円を翌年度へ繰り越すことになりました。

歳入では、国保税が歳入総額の12.7%を占める1,488,535千円で、収納率は現年度分が97.68%となり、前年度(97.47%)を上回りました。県支出金は、歳入総額の76.5%を占める8,960,948千円となっています。繰入金は、基金繰入金95,216千円のほか、一般会計繰入金として、国の政令に基づいた法定繰入金と、市が独自に繰り入れる法定外繰入金(子ども医療等の医療費助成制度に伴う国庫負担金影響分34,479千円や保健事業費分66,114千円など)を合わせて、979,729千円を繰り入れています。

歳出では、保険給付費が歳出総額の74.7%を占める8,680,589千円、また、国保税などを財源に県へ納付する国民健康保険事業費納付金が歳出総額の22.6%を占める2,628,807千円となっています。

なお、基金の現在高は、前年度から94,593千円減少し、928,489千円となっています。



◆一般会計繰入金の内訳

項 目		繰入金
法定	保険基盤安定繰入金(保険税軽減分)	356,053
	保険基盤安定繰入金(保険者支援分)	186,552
	未就学児均等割保険税繰入金	2,605
	職員給与費等繰入金	123,033
	産前産後保険税繰入金	112
	出産育児一時金等繰入金	9,709
	財政安定化支援事業繰入金	189,536
小 計		867,600

(千円)

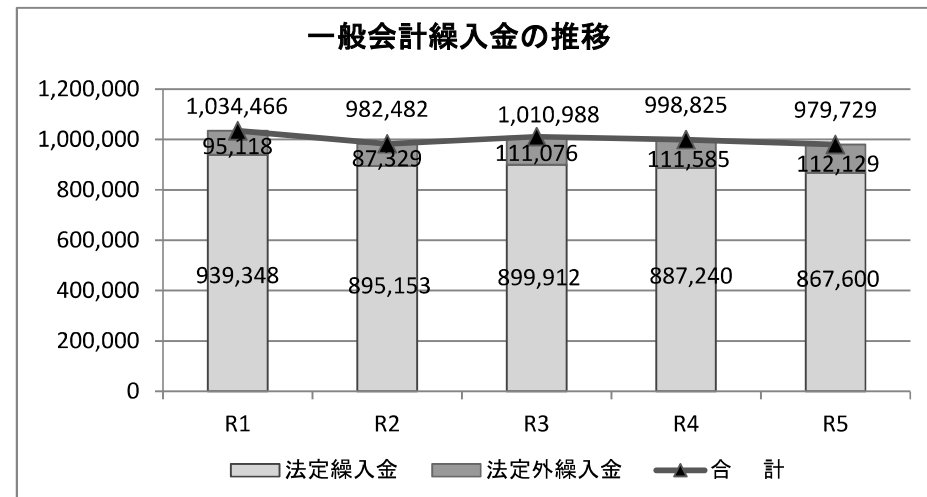
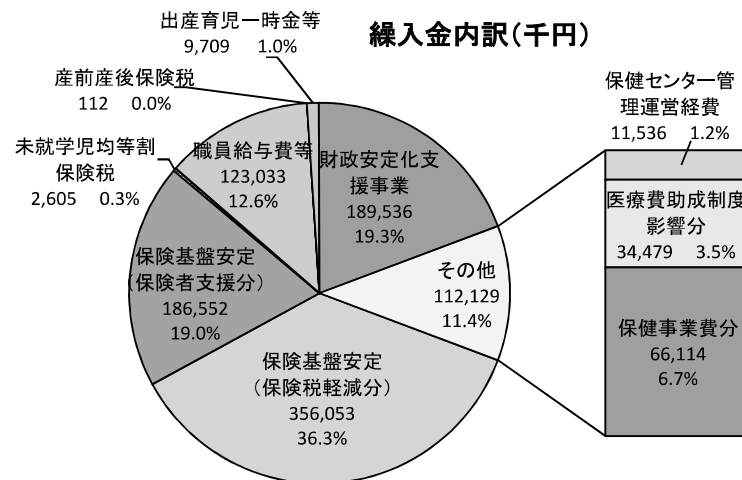
項 目		繰入金
法定外	保健センター管理運営経費繰入金	11,536
	医療費助成制度に伴う国庫負担金影響分	34,479
	保健事業費繰入金	66,114
小 計		112,129

合 計	979,729
-----	---------

◆一般会計繰入金の推移

(千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
法定	939,348	895,153	899,912	887,240	867,600
法定外	95,118	87,329	111,076	111,585	112,129
合 計	1,034,466	982,482	1,010,988	998,825	979,729

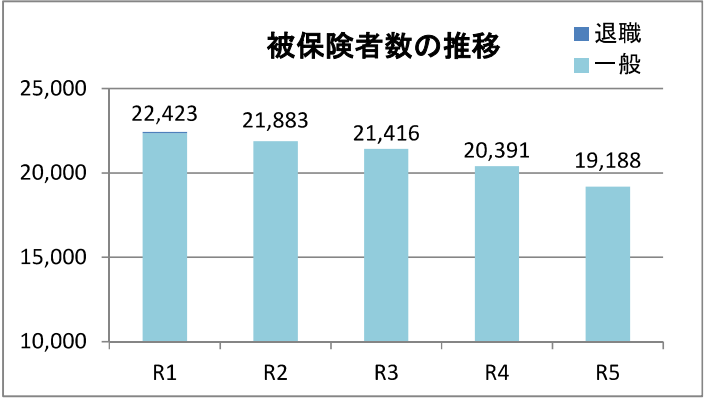


(2)事業の概要

①世帯数及び被保険者数の推移

人口の減少に伴い、世帯数・被保険者数ともに減少傾向にあります。令和5年度中の増減の主な要因は、出生31人、死亡160人、転入508人、転出314人、社会保険離脱が1,793人、社会保険加入が1,536人、後期高齢者医療制度の加入が1,241人などとなっています。

年 度	市 全 体		国 保 加 入			加 入 率		一 般		退 職 者 等	
	世帯数 (世帯)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)	伸 率 (被保険者数) (%)	世 帯 (%)	被保険者 (%)	被保険者数 (人)	被保険者に占める割合 (%)	被保険者数 (人)	被保険者に占める割合 (%)
R1	36,944	79,950	13,837	22,423	△ 4.1	37.5	28.0	22,365	99.7	58	0.3
R2	36,810	78,512	13,718	21,883	△ 2.4	37.3	27.9	21,882	100.0	1	0.0
R3	36,590	76,983	13,613	21,416	△ 2.1	37.2	27.8	21,416	100.0	0	0.0
R4	36,351	75,399	13,229	20,391	△ 4.8	36.4	27.0	20,391	100.0	0	0.0
R5	36,167	73,719	12,694	19,188	△ 5.9	35.1	26.0	19,188	100.0	0	0.0



②医療費の状況

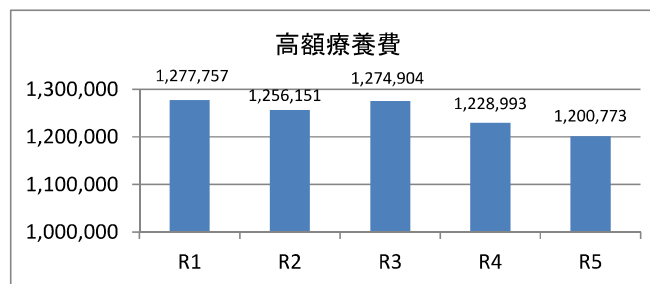
令和5年度の被保険者一人当たりの医療費は、前年度比3.4%増の522,919千円と、毎年度増加しています。

年 度	入 院		食事療養費		入 院 外		訪問看護		歯 科		調 剤		療 養 費 等		合 計		一人当たり費 用額 (円)	伸 率 (%)
	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)	件 数 (件)	費用額 (千円)		
R1	10,135	4,759,550	9,860	366,246	219,979	3,164,953	369	31,575	41,812	550,371	155,725	1,877,790	4,609	34,380	432,629	10,784,865	480,973	3.6
R2	9,793	4,753,964	9,306	350,600	202,110	2,878,142	494	50,635	39,429	548,640	144,499	1,948,223	4,581	36,208	400,906	10,566,412	482,859	0.4
R3	9,338	4,617,980	9,053	340,127	202,975	3,056,350	609	58,112	40,622	556,410	145,296	1,930,027	4,287	34,503	403,127	10,593,509	494,654	2.4
R4	8,928	4,618,180	8,719	324,646	199,819	3,028,522	666	55,875	38,818	554,881	143,471	1,699,921	3,926	32,336	395,628	10,314,361	505,829	2.3
R5	8,843	4,535,504	8,619	321,214	192,674	2,906,717	668	62,289	37,345	530,767	139,872	1,644,756	3,766	32,521	383,168	10,033,768	522,919	3.4

※件数の合計には食事療養費は含めない

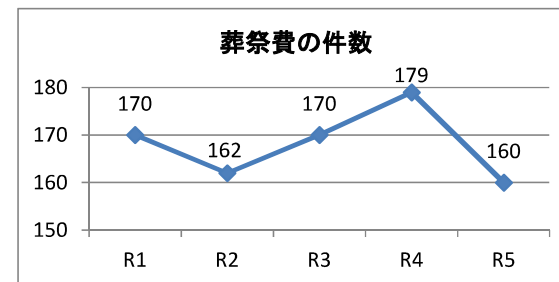
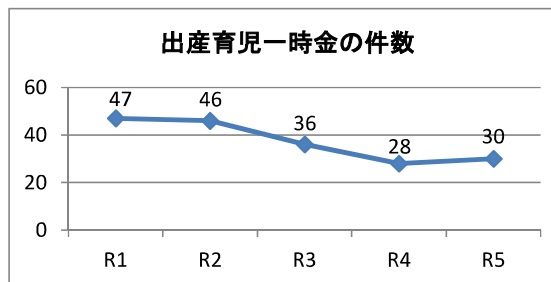
③高額療養費(高額介護合算療養費含む)の状況

年度	件数 (件)	前年比較 (%)	支給額 (千円)	前年比較 (%)
R1	20,629	5.9	1,277,757	1.6
R2	19,148	△ 7.2	1,256,151	△ 1.7
R3	19,434	1.5	1,274,904	1.5
R4	21,320	9.7	1,228,993	△ 3.6
R5	21,787	2.2	1,200,773	△ 2.3



④出産育児一時金・葬祭費の状況

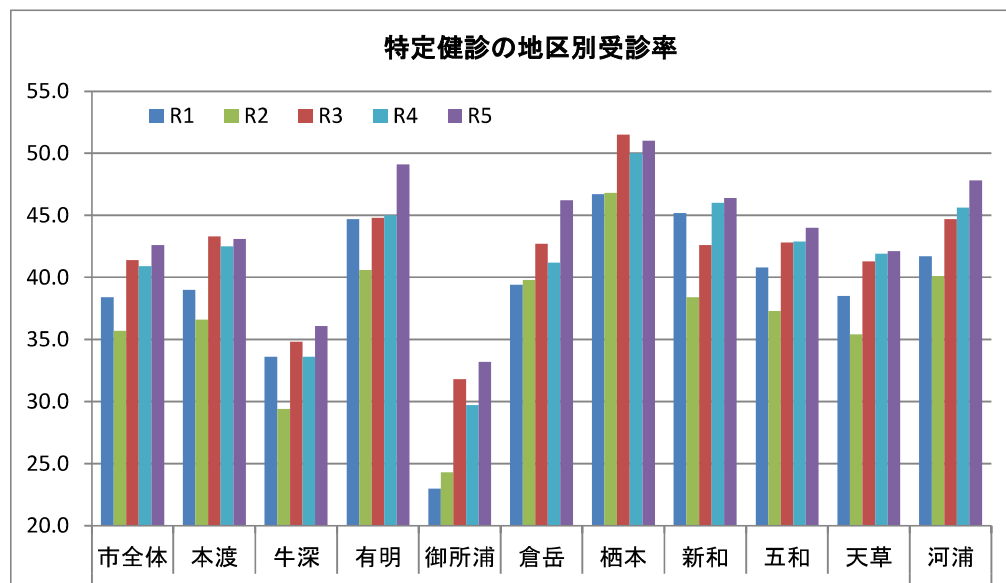
年度	出産育児一時金			葬 祭 費		
	件数 (件)	金額 (千円)	1件当り (円)	件数 (件)	金額 (千円)	1件当り (円)
R1	47	19,628	420,000	170	3,400	20,000
R2	46	19,805	420,000	162	3,240	20,000
R3	36	15,070	420,000	170	3,400	20,000
R4	28	11,730	420,000	179	3,580	20,000
R5	30	14,517	500,000	160	3,200	20,000



⑤新型コロナウイルス感染症による傷病手当金の状況

年度	件数 (件)	支給額 (円)
R2	2	99,349
R3	3	60,423
R4	49	1,614,336
R5	5	83,790

⑥保健事業(特定健診の地区別・年代別受診率、疾病別受診状況)

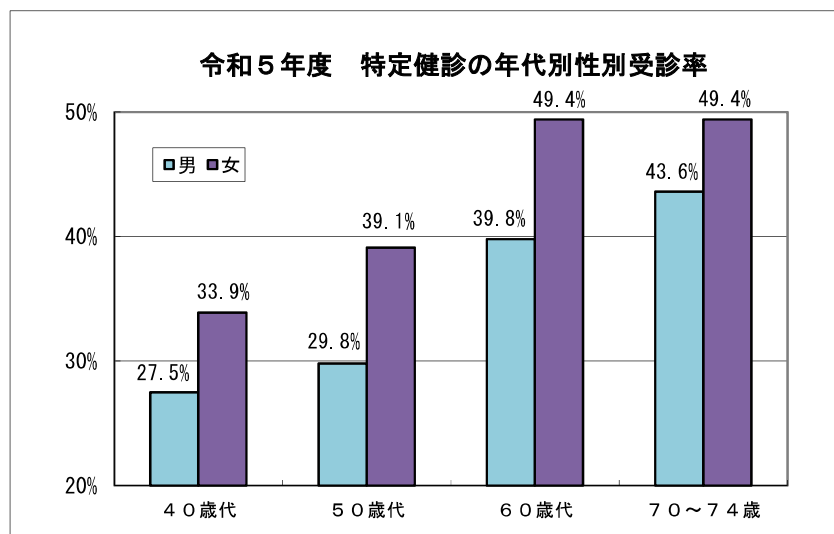


○特定健診の地区別受診率

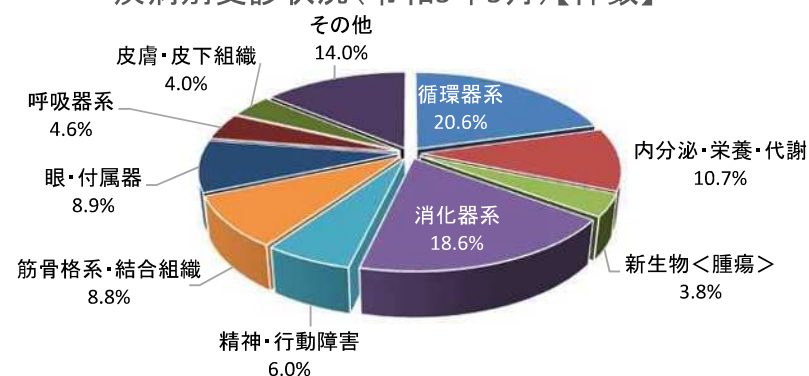
(単位: %)

	市全体	本渡	牛深	有明	御所浦	倉岳	栖本	新和	五和	天草	河浦
R1	38.4	39.0	33.6	44.7	23.0	39.4	46.7	45.2	40.8	38.5	41.7
R2	35.7	36.6	29.4	40.6	24.3	39.8	46.8	38.4	37.3	35.4	40.1
R3	41.4	43.3	34.8	44.8	31.8	42.7	51.5	42.6	42.8	41.3	44.7
R4	40.9	42.5	33.6	45.0	29.7	41.2	50.0	46.0	42.9	41.9	45.6
R5	42.6	43.1	36.1	49.1	33.2	46.2	51.0	46.4	44.0	42.1	47.8

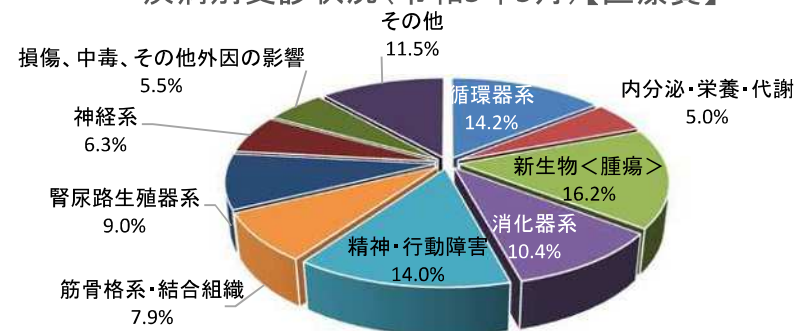
※法定報告が毎年10月のため、R5は速報値



疾病別受診状況(令和5年5月)【件数】



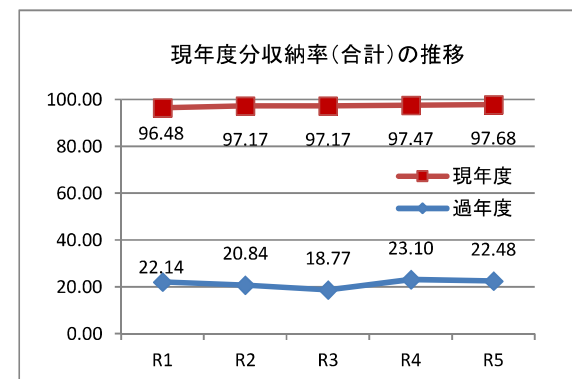
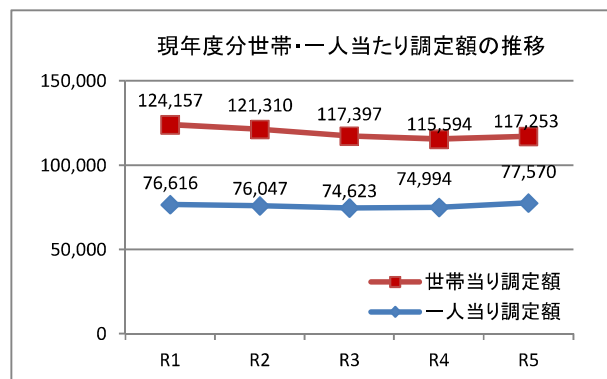
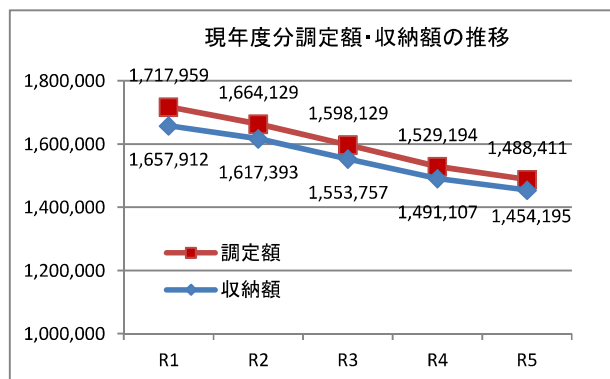
疾病別受診状況(令和5年5月)【医療費】



(3) 国保税の状況

○調定総額・収納額・収納率等

年度	世帯数	被保険者数	現年度分					滞納繰越分			
			調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	世帯当り 調定額	一人当り 調定額	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)
R1	13,837	22,423	1,717,959	1,657,912	96.48	124,157	76,616	209,492	46,376	22.14	24,699
R2	13,718	21,883	1,664,129	1,617,393	97.17	121,310	76,047	197,047	41,056	20.84	20,927
R3	13,613	21,416	1,598,129	1,553,757	97.17	117,397	74,623	179,369	33,668	18.77	18,987
R4	13,229	20,391	1,529,194	1,491,107	97.47	115,594	74,994	169,319	39,118	23.10	15,218
R5	12,694	19,188	1,488,411	1,454,195	97.68	117,253	77,570	152,727	34,340	22.48	11,159



○軽減対象世帯数・被保険者数

年度	世帯数 (世帯)					被保険者数 (人)				
	7割軽減	5割軽減	2割軽減	合計	割合	7割軽減	5割軽減	2割軽減	合計	割合
R1	5,526	2,571	1,704	9,801	69.6%	7,336	4,882	3,345	15,563	67.8%
R2	5,493	2,551	1,606	9,650	69.8%	7,249	4,787	3,093	15,129	68.3%
R3	5,645	2,479	1,562	9,686	70.3%	7,460	4,687	2,992	15,139	69.4%
R4	5,752	2,386	1,477	9,615	71.1%	7,620	4,386	2,723	14,729	69.9%
R5	5,514	2,292	1,460	9,266	71.1%	7,143	4,182	2,588	13,913	70.1%

※数値は各年10月31日現在

令和 5年度 国民健康保険特別会計 決算

(単位：円)

ありたい姿		9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています						所属		市民生活部 国保年金課 国保給付係			
政 策		(18) 安心して医療・介護が受けられる体制の強化						款		01 総務費			
事業名称		01 医療費適正化特別対策事業						項		04 国民健康保険特別対策事業費			
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 8年度		目		01 医療費適正化特別対策事業費			
決算額		財 源						内 訳			前年度決算額		
		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一 般 財 源			
9,005,975				4,130,000				28,202		4,847,773		9,522,312	
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	01	報酬				4,198,126			県	県支出金・都道府県繰入金（2号分）			3,851,000
	03	職員手当等				482,356			県	県支出金・特別調整交付金分（市町村向け）			279,000
	04	共済費				821,909			他	諸収入・雇用保険料個人負担金			28,202
	08	旅費				20,000							
	10	需用費				380,094							
	11	役務費				2,215,096							
	12	委託料				888,394							
事業の目的・効果	【目的】 医療費の増大が国民健康保険財政を圧迫している現状をかんがみ、レセプト点検、医療費通知、後発医薬品の普及促進、第三者求償事務等の取組を実施することにより、国民健康保険保険給付の適正な執行を図る。 【効果】 高齢化、医療の高度化等により一人当たり医療費が伸びている中、医療費の抑制が図られる。												
	事業実績												
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	○レセプト内容点検業務 5,561,595円 ・レセプト点検業務員（会計年度任用職員） 3名体制 ・研修会参加、点検マニュアルの作成・充実			
	レセプト点検による一人当たり削減効果額		円	目標値	500	700	700	1,000	1,000	○医療費通知業務 3,042,322円 ・被保険者のチェック機能を図るため、医療費通知を作成・送付 年3回（6月、10月、2月）送付、約11,600世帯/回			
	後発医薬品普及率（数量ベース）		%	目標値	80	82	83	80	80	○後発医薬品の普及促進業務 380,746円 ・後発医薬品の差額通知 年2回（5月、11月）送付 ・後発医薬品希望シール等配布（7月の保険証年次更新時に送付）			
	レセプト・関係機関の情報提供による勧奨件数		件	目標値	81.3	82.8	83.8	86.2		○第三者求償にかかる調査業務 21,312円 ・第三者行為にかかる届出勧奨通知 年12回			
				実績値				200	200	【成果】 レセプト（診療報酬明細書）の算定内容等の点検調査により、総額21,466,163円（一人当たり削減効果額は活動指標のとおり）の削減につながった。 また、後発医薬品の差額通知などの取組みを継続して実施したことにより、後発医薬品の普及率が年々増加傾向となっており、医療費の抑制が図られている。			
				実績値				207					
				目標値									
				実績値									
				目標値									
				実績値									

令和 5年度 国民健康保険特別会計 決算

(単位：円)

ありたい姿		9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています						所属		市民生活部 国保年金課 国保給付係			
政 策		(17) 健康寿命の延伸						款		06 保健事業費			
事 業 名 称		01 疾病予防事業						項		01 保健事業費			
事 業 分 類		継続事業		事 業 年 度		平成18年度 ～ 令和 8年度		目		01 保健衛生普及費			
決 算 額		財 源 内 訳						前 年 度 決 算 額					
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他	
9, 159, 934				4, 251, 000						4, 908, 934		10, 414, 729	
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	10	需用費				158, 631			県	県支出金・保険者努力支援分			3, 401, 000
	11	役務費				11, 172			県	県支出金・特別調整交付金分（市町村向け）			850, 000
	12	委託料				6, 461, 131							
	18	負担金補助及び交付金				2, 529, 000							
事業の目的・効果	【目的】 被保険者の健康管理及び疾病の予防にかかる自助努力の支援、その他の被保険者の健康の保持増進と医療費適正化を図る。 【効果】 天草市の地域性や課題に応じた施策の展開、保健事業対象者の抽出、被保険者の健康保持・増進及び医療費の適正化につながる。												
	○疾病分類等各種統計の作成 2, 380, 131円 ・ 国保連合会への委託により実施 ○医療費分析、多剤・重複服薬対策事業 4, 092, 172円 ・ レセプトと特定健診のデータベース化及び医療費等の分析を実施 ・ 多剤・重複服薬者の服薬改善を図るため、服薬情報を通知 ○あん摩・はり・きゅうの施術費用の助成 2, 496, 000円 ・ 1回800円。1世帯40枚を限度に施術券を発行。延べ3, 120人利用 ○保健事業他 191, 631円 ・ 疾病の重症化を抑制するため、パンフレット等の配布など												
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	事業実績	【成果】 レセプト情報等のデータベース化及び医療費等の分析を実施。 多剤・重複服薬者への服薬情報通知の取組みでは、医薬品種類の削減が目標を上回る結果となったほか、薬剤費の削減効果も出ており、対象者の服薬等の改善を図るとともに医療費の適正化につながった。 ・ 薬剤費の削減効果額（一月あたり） R4年度：378, 584円 R5年度：581, 858円			
	多剤・重複服薬の通知者数		目標値 実績値	750 750	750 747	750 687	1, 050 1, 029	1, 050					
	服薬通知者の医薬品種類の減（一人当たり）	人	目標値 実績値	0.9 0.8	1.0 0.4	0.6 0.9	0.5 0.7	0.5	事業の成果等				
		種類	目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										

令和 5年度 国民健康保険特別会計 決算

(単位：円)

ありたい姿		9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています						所属		健康福祉部 健康増進課 健康増進係			
政 策		(17) 健康寿命の延伸						款		06 保健事業費			
事業名称		01 特定健康診査・特定保健指導事業						項		02 特定健康診査等事業費			
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 8年度		目		01 特定健康診査等事業費			
決算額		財 源						内 訳			前年度決算額		
		国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一 般 財 源			
100,423,327				35,710,000				6,080		64,707,247		100,524,670	
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	01	報酬				890,472			県	県支出金・特定健康診査等負担金			27,440,000
	03	職員手当等				111,309			県	県支出金・保険者努力支援分			6,616,000
	04	共済費				177,413			県	県支出金・特別調整交付金分（市町村向け）			1,654,000
	07	報償費				10,000			他	諸収入・雇用保険料個人負担金			6,080
	08	旅費				23,615							
	10	需用費				451,487							
	11	役務費				2,351,179							
	12	委託料				96,407,852							
事業の目的・効果		【目的】 高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、内臓脂肪型肥満に着目した特定健康診査及び生活習慣を改善するための特定保健指導を行う。 【効果】 糖尿病等の有病者・予備群を減少させ、被保険者の健康寿命の延伸を図るとともに、中長期的な医療費の抑制が図られる。							事業実績	○特定健診・特定保健指導 40歳から74歳の天草市国民健康保険被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施し、生活習慣を改善するための特定保健指導を行った。 また、通院中の方で特定健診と同等の検査項目を受けている場合その検査データを提供することで特定健診を受けたこととみなす「情報提供事業(みなし健診)」を令和5年度から実施した。 ・ 特定健診 受診者数 6,566人(法定報告最新値6,079人) ・ 受診勧奨ハガキの発送 延べ15,863人、電話勧奨 984人 ・ 情報提供票の発送 721件 ・ 特定保健指導対象者 動機づけ支援498人、積極的支援181人			
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	事業の成果等	【成果】 情報提供事業の取り組みにより、通院中のため特定健診を受けない人へのアプローチができ、健康状態の把握が可能となった。通知や電話による受診勧奨や追加健診の実施などにより特定健診の受診率は速報値で42.6%となっており、目標を達成することができた。 ※特定健診受診率(法定報告)は10月に確定するため、活動指標については速報値で入力。			
	特定健診受診率（速報値）		目標値	54	56	58	42	44					
		%	実績値	34.8	40.0	40.6	42.6						
			目標値										
			実績値										
			目標値										
			実績値										
			目標値										
			実績値										

令和 5年度 国民健康保険特別会計 決算

(単位：円)

ありたい姿		9 市民が生き生きとやさしさにあふれた地域で暮らしています						所属		健康福祉部 健康増進課 健康増進係		
政 策		(17) 健康寿命の延伸						款		06 保健事業費		
事業名称		03 重症化予防対策事業						項		02 特定健康診査等事業費		
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 8年度		目		01 特定健康診査等事業費		
決算額		財 源 内 訳						前年度決算額				
		国庫支出金		県支出金		市 債					そ の 他	
2, 987, 200				2, 845, 000				6, 230		135, 970		0
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称		金 額
	01	報酬				914, 034			県	県支出金・保険者努力支援分		2, 276, 000
	03	職員手当等				111, 309			県	県支出金・特別調整交付金分（市町村向け）		569, 000
	04	共済費				177, 122			他	諸収入・雇用保険料個人負担金		6, 230
	08	旅費				12, 000						
	10	需用費				118, 537						
	11	役務費				225, 498						
	12	委託料				1, 428, 700						
事業の目的・効果												
【目的】 高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、糖尿病や循環器疾患等により重症化するリスクの高い医療機関未受診者・受診中断者に対して、適切な受診勧奨や保健指導をすることで治療に結びつけ、重症化の予防が図られる。 【効果】 重症化するリスクの高い市民に対し専門職による受診勧奨や保健指導行い、主治医と連携し腎不全や人工透析等への移行を防止することで重症化予防が図られる。												
事業実績												
○糖尿病予防教室 12月と3月に2教室×2回実施 実人数70人 延べ126人参加 ○糖尿病管理台帳を活用し受診勧奨、保健・栄養指導を実施 受診勧奨者 307人、保健栄養指導 206人 ○尿蛋白定量検査 108人 保健指導実施数 100人 ○循環器疾患対策 対象者 235人、受診勧奨 159人 ○減塩推進事業の実施 食生活改善推進員協議会に委託。 特定保健指導時に減塩コーナーを設置 102人利用												
事業の成果等												
【成果】 健診の結果、特定保健指導に該当しない人であっても、重症化するリスクが高い人に対して、アプローチでき重症化予防に資することができた。 活動指標の糖尿病未治療者の割合はあがっているものの、受診率があがったことで、これまで見過ごされていた方の把握につながった。 医療未受診者には通知発送後に専門職による受診勧奨を実施し、早期の医療受診につなげた。												
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度			
	糖尿病予防教室実施回数			目標値		4	4	4	4			
			回	実績値		4	6	4				
	糖尿病未治療者 HbA1c6.5以上の割合			目標値		4.2	4.0	3.8	3.6			
			%	実績値		4.1	4.3	4.7				
	Ⅱ度高血圧症(160/100)以上の割合			目標値		3.4	3.2	3.0	2.9			
			%	実績値		4.6	4.9	4.6				
				目標値								
			実績値									
			目標値									
			実績値									

■国保加入者数の予測

単位:人

年 年齢	2021年 R3.3末	2022年 R4.3末	2023年 R5.3末	2024年 R6.3末	2025年 R7.3末	2026年 R8.3末	2027年 R9.3末	2028年 R10.3末	2029年 R11.3末	2030年 R12.3末
0～4歳	291	257	226	194	169	145	123	104	89	75
5～9歳	421	407	315	298	257	223	193	164	139	115
10～14歳	515	481	454	417	372	331	292	256	223	193
0～14歳(小計)	1,227	1,145	995	909	798	699	608	524	451	383
15～19歳	620	570	517	471	441	410	376	340	306	270
20～24歳	356	337	343	334	285	269	248	228	208	190
25～29歳	334	332	293	263	249	230	212	198	187	175
30～34歳	452	434	386	354	319	297	265	240	219	207
35～39歳	655	584	544	510	457	405	382	349	326	298
40～44歳	866	840	763	690	640	585	534	491	439	393
45～49歳	982	958	901	871	811	772	718	675	639	601
50～54歳	1,113	1,063	999	955	902	855	816	758	699	642
55～59歳	1,398	1,308	1,220	1,201	1,105	1,026	965	904	860	819
60～64歳	2,598	2,399	2,170	1,971	1,759	1,567	1,386	1,255	1,115	985
15～64歳(小計)	9,374	8,825	8,136	7,620	6,968	6,416	5,902	5,438	4,998	4,580
65～69歳	5,060	4,764	4,392	4,149	3,868	3,605	3,338	3,073	2,827	2,633
70～74歳	5,943	6,099	6,005	5,810	5,637	5,522	5,358	5,172	5,020	4,782
65～74歳(小計)	11,003	10,863	10,397	9,959	9,505	9,127	8,696	8,245	7,847	7,415
合計	21,604	20,833	19,528	18,488	17,271	16,242	15,206	14,207	13,296	12,378
R5計画時の加入者数	21,604	20,833	19,528	18,238	16,939	15,905	14,864	13,831	12,790	11,756

■加入者数(率)の減少要因

- 後期高齢者医療制度への移行者の増加
- 被用者保険の適用拡大
 - ・短時間労働者への適用拡大、勤務期間1年以上の要件を撤廃、企業規模要件の引き下げ など
- 年金支給年齢の65歳への引き上げ
- 定年延長に向けた施策の影響 など

